

だんだん



いるかな大物

生きもの引越し大作戦!(P2~3)の一コマです。池の底の泥に足をとられながらも、子どもたちは無心に網を水の中に入れました。一生忘れないシーンは、たぶんこういうときに脳裏に焼き付きます。大人たちがハマっている姿も見ものでしたよ。

主な内容

【特集】

- **生きもの引越し大作戦!** ... 2-3
- 大地の芸術祭 深発見!! 4-7
- 体育施設使用料一覧 8-9
- 十日町市職員募集 18

特集 生きものの引越し大作戦！



6月2日(金)、下条高原地区(澁野・平工区)で東下組小学校の児童や職員、保護者、農業振興にかかわる県と市の職員など約40人が参加して「生きものの引越し大作戦in下条高原」が行われました。これは、県が実施している中山間地域総合整備事業によるほ場整備に伴い、古いため池が取り壊されることから、そこに住む生き物を別な場所に移そうと十日町地域振興局農業振興部などの主催で行われたもの。専門家の指導のもと、参加者はため池の生き物を採取して分類・観察を行った後、同小学校の飼育用水槽や同じ水系の上流の池などに放しました。



いたいた
いたいた
いたいた！

今回の引越し大作戦の舞台となったのは60年以上前に作られた貯水量約3,000㎡の通称「カンノウハタのため池」(平)。工事の進行に合わせて池の堤はほぼ削り取られ、底に水が1mほどたまった状態になっていました。

池に到着した東下組小学校(丸山和子校長/全校児童10人)の児童と関係者は、市理科教育センターの佐藤壮さん(35歳)の「網ですくって生き物がいたらトレイに移し、後で分類と観察をします。深みに入らな

いように気を付けて、はい、作業開始」のかけ声のもと、一斉に池の中へ。

長靴を履いているとはいえ、長年水をたたえていた池の底は厚く泥がたまり、ズブズブもぐります。「わ、どぶつた」「足が抜けぬい」「急に深くなってる」など、池の中は一気にぎやかに。間もなく、「いたいた、エビだ！」「ヤゴだよ」「魚かな？メダカかな？」「そっち行つたぞ」「なんか気持ち悪いのつかめた」と次々に収穫がある声が響き渡り、トレイに生き物が移されていきます。

「同じ種類の生き物がたくさんいたら、今度は違う種類を探してください」。佐藤さんのアドバイスで子どもたちはまた網を池に差し入れます。

1時間ほどでいったん池から上がり、今度は分類と観察です。トレイに入った生き物を同じ種類ごとに別の容器に移し、それがなんという生き物なのかを調べます。

すごいぞ！

絶滅危惧種発見！

生き物の解説は信濃川をよみがえらせる会会長の樋熊清治さん(中条旭町/83歳)の出演。樋熊さんは開口一番「お、これをつかめたのは誰かな、すごいぞ！」と言います。樋熊さんが指でつまみ上げたのはタイコウチ。「え、なんで」とけげんな

顔をするのは大人たち。子どものころ、田んぼや小川でいつも目にしていたからです。

樋熊さんは、「これは、レッドデーターブック(絶滅危惧)種にあげられているもので、これが住んでいると分かっただけで工事ができなくなるくらい貴重な生き物になったんだよ」と、生活空間や地球環境の変化が身近な生き物に大きな影響を及ぼしていることを説明します。「これは大きなヤゴだな、オオヤマトンボだよ。こつちがオスでこつちがメス」「このヤゴはアキアカネでこれはアイトトンボ。クロゲンゴロウにミ

ズカマキリ、クロメダカにこれはハ



樋熊さんの解説に子どもも大人も聴き入りました



オオヤマトンボのヤゴ



タイコウチ

生活できる幸せ

ヤ：「次々と生き物の解説をする樋熊さんの話に子どもたち、いや大人たちの目もランラン。この日見つけた生き物の種類はおよそ15種類。「もう少し調べれば20種類くらいは見つかると思うな。今日みんなで行ったことは、大学の先生の研究に負けないくらいの価値があることだよ。なによりも、地域と行政、子どもたちが『生き物を守っていいこう』と協力したことが素晴らしい。全国のモデルになればいいね」と樋熊さんが語りかけると、大きくうなずく子どもたち。

5年生の水落愛美さんは、

「大きなヤゴをつかまえたけど気持ち悪くて放しました。それがオオヤマトンボだとわかって、ちよつぱり後悔しています。でも、いろんな生き物が見つかって楽しかった」と、また3年生の水落龍馬さんは、「メダカにヤゴ、エビ、ハヤなんかをつかまえたよ。いっぱいいろんな生き物がいるのが分かって面白かった」と感想を語ってくれました。

引率の大塚祐一郎教諭(30歳)は、「水辺で楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿が印象的

でした。ふだんはこういう所は立ち入り禁止になっていることが多いので、貴重な体験になったと思います。何よりも、私が子どもに帰って楽しめました(笑)。その分、子どもたちの気持ちを理解してあげられそうです」と、大きな成果があつて満足そうでした。

最後に丸山校長が、「身近な自然が地球環境につながっていることが具体的に分かって、子どもたちの心に一生残る思い出になったと思います。水辺の生き物にも人間と同じように命があります。それが実感できるこの場所で生活し、勉強できる幸せをかみしめながら、毎日を過ごしていきましょう」と結びました。

ふだん何気なく見たり聞いたりしている生き物たち。「十日町市は豊かな自然に恵まれています」とよく言いますが、一つひとつの生き物や植物を見ていくと、絶滅の心配があつたり自生しなくなつたりしているものも見受けられます。

自然や里山は「何もしないでも残る」のではなく、「守ろうとして初めて残る」ものだということを、今回の催しで実感した人が多かったようです。

足もとにある自然を、草や木、昆虫や魚という単位で、もっと具体的に見つめていきましょう。

life-size
「超高解像度人間」
大昆虫写真が開く扉
〈橋本典久+scope:日本〉
[Life-size]シリーズは、実際に採取した虫たちをスキャナーで鮮明に写し撮り、高さ1・5×1・8mの



人間の大きさに印刷したものです。[Life-size]とは等身大という意味であり、肖像・彫像などが人の体と

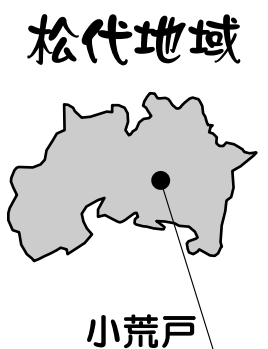


現在、集した昆虫を、森の学校キョロロに展示しています。トンボやキアゲハ

同じ大きさであることと、「飾ったりしていない」「ありのままの姿」という意味があります。この作品では、昆虫そのものを高解像度写真で拡大することで、虫眼鏡や顕微鏡でしか見えない細部までが見えてきます。それにより人間と虫が同じ一つの生命体として向き合えるのではないかと考えています。

の羽の構造や模様の美しさ、カナブンの肌理(きめ)が銅板を打ち出したかのような美しさなど、実物を肉眼で見ただけでは分からないことをたくさん知ることができました。そして、いかに自分が昆虫や自然を観ていなかったかということに気がつき、自然の深さと人間の認識の薄さを知りました。皆さんがこの作品を観ることで、私が経験したように身近な自然を見つめ直すきっかけとなることを願っています。自然の持つ力・ささやきに耳を傾ける、そんな時間と空間を演出します。

「ワンダフル赤ふん少年」
〈関根哲男:日本〉
関根哲男さんは第1回の芸術祭(2000年)で「仮設トイレ」という作品を松代商店街に展示し、鑑賞者から好評を博しました。今回手掛ける作品は、杉の丸太を「のこぎ



り」と「のみ」だけを使って人の形に彫り出し、赤ふんどしを着けた少年として小荒戸地内の渋海川兩岸に展示します。なぜ「赤ふん」少年なのか? 関根さんは「赤ふんは昔の少年が、川で水泳をするときのシンボルでした。また、自然の『緑』と赤ふんの『赤』で発する色の刺激から生命力を感じ取ってほしいです」と作品への思い入れを話していました。少年の顔は、小荒戸集落の人たちが赤ふん姿で渋海川を泳いでいたと



きのことを思い出しながら彫っています。作業は、5月6日(土)から毎週土・日曜日の午後に行われています。開始当初は「生木だすけよく削れねえ」と言っていた人たちが「のみ」の使い方にもなれ、早い人は3日で1体を仕上げるペースで進めています。芸術祭の開催に向け42体の赤ふん少年を完成させるために、集落の人たちが一丸となって頑張っています。この夏、渋海川で遊んでいた子どもたちの懐かしい姿が、作品となりました。小荒戸集落で再現されます。



作品イメージ

「空の水ーV」
〈青木野枝:日本〉
青木さんは前回の芸術祭で、白羽毛集落の子どもたちとともに多くの時間を過ごし、「LIKE SWIMMING」という作品を制作しました。この作品は、会期終了とともに撤去する予



定でしたが、地元のみなさんの強い要望で今も展示されています。「青木さんと子どもたちがいつしよに作った作品は地域の財産。作品があることで子どもたちも喜んでい」と地元の皆さんは今後も作品を守っていきます。今回は青木さん単独で制作した作品を展示する予定です。これも、「今回も青木さんの作品をぜひ展示してほしい」という地元の声があったからです。青木さんと白羽毛集落のみなさんはとても親しい仲になっており、今年もあぜ道会(市報3月25日号11ページに紹介)が中心となり交流を深め

ます。作品制作に先駆けて、5月27日(土)・28日(日)と、青木さんと多摩美術大学・青木ゼミの学生11人が白羽毛を訪れ、田植え体験を行いました。「今後も交流を続けていきたい」という青木さん。そして地元の皆さんも、大地の芸術祭をきっかけとした関係づくり・地域づくりに意欲を燃やしています。



作品展示場所となる旧高道山小プール



白羽毛集落の皆さんと田植えを通じて交流する青木ゼミの学生



芸術祭を支える首都圏応援団
「大へび隊」が強力サポート

ここは東京都内にあるオフィスビルの一室。仕事を終えた第一線のビジネスマンたちが次々と集まり、会議は始まりました。自らを「大へび隊」と称するこのメンバーは、芸術祭を首都圏で支えるサポーターです。

会議の内容は「大地の芸術祭をいかに資金面で支えて成功に導くか」です。自主参加のこの人たちは昨年から毎月1〜2回ずつ会議の場を設けて議論し、大企業から協賛を募ることやネットワークを駆使したPRの展開など懸命な取り組みを続けています。また、それぞれが足を運んでは協賛を依頼したり、知人にパスポート購入を勧めたりと、芸術祭への積極的な応援活動を進めています。

この会議への参加者の多くは、十日町市やアートにかかわりがあるわけではありません。その活動の原動力は「芸術祭を成功させたい」という思い一つです。

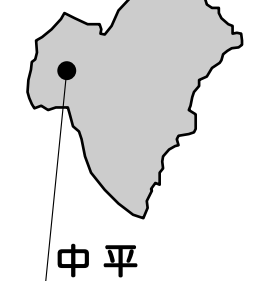
メンバーの一人で、大手百貨店の経営をしていた山崎光雄さん(都内在住)は、旧能生町の出身。「アートの普及に努めたいことと、何よりも、県内出身者としてこの地域の活性化に役立ちたいです」と大地の芸術祭の成功のため、今年4月から県内各地に協賛の呼びかけをしています。

このような人たちにも支えられて、今夏の大地の芸術祭は開催されます。



真剣に協議をすすめる大へび隊会議

十日町地域



「こころの花」あの頃

〈菊池 歩・日本〉

菊池さんは、おとし開催の「越後妻有2004夏10days」から、中平集落の皆さんとの協働でビーズに針金を通して花をかたどった「こころの花」の頃へ」を制作していま



す。制作目標だった2万本は開始から2年ほどで達成しましたが、現在も、「こころの花」は集落で作り続けられています。

この2年の間には、中越大震災や豪雪などがありました。集落の皆さんと菊池さんは、これらの災害を乗り越えてきた証に「こころの花」を作っているのです。

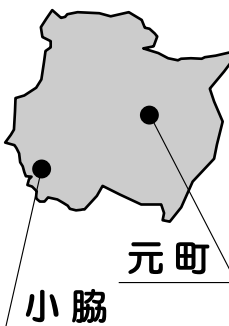
菊池さんは「BEADS」（ビーズ）という言葉から『祈り』『繋ぐ』などのイメージを浮かべます」と言います。そして、『こころの花』を

とおして多くの人はもちろん、万事が物が繋がることを祈っています」と期待を込めます。芸術祭の会期中は、集落の中央にあり集落皆さんの想いが宿っているブナ林一面に、静かに「こころの花」を咲かせます。そこは、あわただしい日常の生活や、現代で忘れられている大切なものを感じてもらえる空間になります。



「こころの花」作りをする中平集落の皆さん

川西地域



「ベリースプーン」(元町)

〈トウ・ザ・ウッズ日本／オーストラリア〉

中子芝生広場隣りのアート果樹園「ベリースプーン」で、今回も採れたてのベリーを使ったジャム作りワークショップの開催とベリー喫茶を開店します。第2回大地の芸術祭に

制作されたこの作品は、ベリーの栽培をとおして人々の交流を深めてもらおうと設置されました。ここでは毎年、ベリーの栽培講習会などが開催されていて、川西地域の新たな人気スポットになっています。

先日、作家の「トウ・ザ・ウッズ（森口雅浩さん・美代さん夫妻のユニット名）」が来日し、ベリーの成長具合の確認や芸術祭に向けての準備作業などを行いました。森口雅浩さんは、「今年は雪解けが遅く、雪の重みでだいぶ枝が折れたものの、管理が行き届いているおかげで、とびきりおいしいベリーが収穫できそ

うだ」と語り、満足そうにベリーの成長を見守っていました。

「Reproduction」(小脇)

〈丹治嘉彦・橋本学・日本〉

小脇の十二社前の空き地に、渋海川などから採集した流木を円環状の木フレームに敷き詰めた作品が設置されます。現在、地元の人たちの協力のもと、作家と新潟大学の学生たちが流木採集を行っています。

長い旅路を終え、硬い芯の部分だけを残した流木で造りあげる作品は、観る人に自然の曲線美と力強さを訴えます。



作品制作に向けて集められた流木

わくわく芸術祭

第3回大地の芸術祭の開催を機に、それぞれの集落でも活性化に向けた独自の活動が始まっています。地域資源を生かし、自らの発想を加えながら、芸術祭とともに楽しもうという試みが新たな価値観を創りだしています。芸術祭を地域に役立てる。それは訪れる人へのもてなしにもつながっていきます。今回は、各地域で始まっている新たな取り組みを紹介します。

下条・東下組地区には、今回の芸術祭で新たに20を超える作品が展示されます。神明水辺公園に現在建設中の「能舞台・バタフライパビリオン」（作家IIドミニク・ペロー）で7月22日(土)に芸術祭前夜祭として開催される能と狂言の公演を始め、願入・二子・平など各集落で陶芸や工芸、建造物などの多彩な現代アートが連なります。すでに現地で活動を始めている作家とのワークショップや協働での作品制作のほかに、地域の特産品作りなど、にわかに集落でも活気を帯びてきています。

祝芸術祭 青空市場開店

下条本町交差点から県道山ノ相川1下条線を進み、平集落に差しかけると「祝大地の芸術祭」と掲げたテントが目にとまります。ここでは、毎週水曜日と日曜日の午後1時から青空市場が開かれます。運営は、東下組地区7集落の皆さんで組織する「東下組青空市場」グループです。5月から始めたこの青空市場には、この時期新鮮な山菜が並び、口コミで聞いた市内外のお客さんにぎわっています。

「芸術祭で多くの作品が展示されるんで、これを機会に地区の活性化につながることをやりたいと始めました」と声をはずませるのはグループ代表の水落巻治さん。昨年、芸術祭の説明があったときに、地区で元気になることを始めようと皆んなで話し合いました。特産品のPRと農業振興に向け、地区では新たな試みとしてこの青空市の出店が持ち上がったのです。交代制で店番を受け持ち、品物も山菜やナメコ、露地野菜など季節のものを皆んなで持ち合うグループ総出の取り組みです。「お客さんとのコミュニケーションのなかからアイデアも出てきますね」。来年の春には、この場所で山菜まつりを計画するな

「山菜餃子」ご賞味あれ

また、地区の女性グループは新たな料理づくりに向け、材料の仕込みに取りかかっています。きっかけは、芸術祭の期間中に願入集落にできる作品の展示場を兼ねたレストラン。まだ雪深い3月から、作品を展開する作家などの意見を交え試行錯誤のすえ生まれたのが山菜餃子です。ウドやフキノトウ、ウレイなどを使って独特の風味に仕上げる、まさにこの地域の味。素材を知りつくした技を巧みに生かして、訪れた人をもてなしたいと、構想は広がっています。



楽しい検討会を重ねる東下組地区女性グループ

体育施設使用料一覧
 個人使用

区 分	種 類		個 人 使 用 料				問合せ	
			一 般 ・ 高 校 生		中 学 生	小 学 生		幼 児
A券 総合体育館 (トレーニング室を含む) ※A券でB券の施設も利用 することができます	1 回券 (1 回の入場につき)		一 般	高 校 生	150円	—	—	A
			400円	300円				
	定期券	1 か月券	2,500円	2,000円	1,000円	—	—	
		3 か月券	5,000円	4,000円	2,000円	—	—	
		6 か月券	7,500円	6,000円	3,000円	—	—	
12か月券		11,000円	9,000円	4,500円	—	—		
B券 総合体育館 (トレーニング室を除く) 市民体育館 川西総合体育館 松代総合体育館 松之山体育館 武道館	1 回券 (1 回の入場につき)		200円		100円	100円	無 料 (高校生以上の 同伴が必要)	A B C E
	定期券	1 か月券	1,000円		500円	500円		
		3 か月券	2,000円		1,000円	1,000円		
		6 か月券	3,000円		1,500円	1,500円		
		12か月券	5,000円		2,500円	2,500円		
陸上競技場	1 回券 (1 回の入場につき)		200円		100円	100円	無 料 (高校生以上の 同伴が必要)	A
	定期券	1 か月券	1,000円		500円	500円		
		3 か月券	2,000円		1,000円	1,000円		
		シーズン券	3,000円		1,500円	1,500円		
吉田クロスカントリー コース	1 回券 (1 回の入場につき)		300円		150円	150円	無 料 (高校生以上の 同伴が必要)	A
市民プール	1 回券 (1 回の入場につき)		200円		100円	100円 (高校生以上の 同伴が必要)	50円 (高校生以上の 同伴が必要)	A
松代プール 室野プール 蒲生プール	1 回券 (1 回の入場につき)		200円		100円	100円 (高校生以上の 同伴が必要)	無 料 (高校生以上の 同伴が必要)	C
松之山プール	1 回券 (1 回の入場につき)		50円		30円	30円 (高校生以上の 同伴が必要)	30円 (高校生以上の 同伴が必要)	E

※十日町市総合体育館のトレーニング室を利用する場合は初回に登録講習会の受講が必要です。

申込み・問合せ		利用施設	問 合 せ	
	A	十日町地域の体育施設	十日町市総合体育館	☎ 752-4377
	B	川西地域の体育施設	川 西 総 合 体 育 館	☎ 768-2167
	C	松代地域の体育施設	松 代 総 合 体 育 館	☎ 597-3752
	D	中里地域の体育施設	教育委員会中里事務所	☎ 763-2493
	E	松之山地域の体育施設	教育委員会松之山事務所	☎ 596-2265
	F	スポーツパレス川西	松 葉 荘	☎ 768-2242



川 西 総 合 体 育 館



松 代 総 合 体 育 館

楽しもうスポーツ、つくろう健康
 市内の体育施設の使用料をお知らせします。

体育施設使用料一覧
 専用使用

施 設 名		専用使用料（1時間）	問合せ
総合体育館	アリーナ	1,100円(1/2面は1/2料金)	A
	アリーナ照明	2,000円(1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド	1,100円(1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド照明	500円(1/2面は1/2料金)	
	屋内グラウンド暖房	1,500円	
	親子幼児健康室	500円	
	卓球室	500円	
市民体育館	会議室、選手控室、放送室、役員室	500円(1室につき)	A
	アリーナ	550円(1/2面は1/2料金)	
	アリーナ照明	1,000円(1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	300円	
川西総合体育館	小室(更衣室を含む)	200円(1室につき)	B
	アリーナ	1,100円(1/2面は1/2料金)	
	アリーナ照明	2,000円(1/2面は1/2料金)	
	ステージのみ	500円	
	武道場(柔道、剣道、空手、相撲)	1室 300円(8時30分～17時30分) 1室 500円(17時30分～21時30分)	
中里体育館	会議室(大)、研修室	1,000円(1室につき)	D
	会議室(小)、放送室	300円(1室につき)	
	アリーナ	400円(1/2面は1/2料金)	
松代総合体育館	アリーナ照明	500円	C
	ステージのみ	200円	
	アリーナ	1,100円(1/2面は1/2料金)	
	アリーナ照明	2,000円(1/2面は1/2料金)	
松之山体育館	ステージのみ	500円	E
	柔道室	550円(8時30分～17時30分) 1,000円(17時30分～21時30分)	
	会議室	500円	
武道館	和室	300円	A
	相撲場、空手道場、剣道場、柔道場	550円(8時30分～17時30分) 1,000円(17時30分～21時30分)	
	会議室	250円	
ツバサハウス	指導員室、会議室、ワックスルーム、選手控室(A～E)	250円(1室につき)	A
高道山体育館		350円(照明料含む)	D
笹山野球場		800円	A
真田野球場		300円	B
橘運動場		300円	
	夜間照明	6,000円	D
中里グラウンド		500円	
	夜間照明	6,000円	A
城ヶ丘テニスコート		150円(1面につき)	
	夜間照明	600円(1面につき)	E
松之山テニスコート		200円(1面につき)	
	夜間照明	600円(1面につき)	

施 設 名		専用使用料（1時間）	問合せ
総合公園	野球場	800円	A
	夜間照明	6,000円	
	テニスコート	600円(1面につき)	
	夜間照明	600円(1面につき)	
信濃川運動公園	野球場(A～C)	500円(1面につき)	A
	テニスコート	150円(1面につき)	
	サッカー場	450円	
水沢運動公園	野球場	300円	A
	テニスコート	150円(1面につき)	
	ゲートボール場	150円(1面につき)	
庚塚運動場	野球場	800円	B
	夜間照明	6,000円	
	テニスコート	200円(1面につき)	
	夜間照明	600円(1面につき)	
青少年・岩野山・飛渡・東部運動広場		300円	A
当間多目的グラウンド		4,000円(1面につき)	A
中子運動場		300円	B
白倉運動場		300円	
倉俣グラウンド		300円	D
松代グラウンド		300円	C
松之山グラウンド		500円	E
夜間照明		6,000円	
陸上競技場	競技場	2,200円(大会などで独占的に利用する場合)	A
		1,000円(練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	
吉田クロスカントリーコース	本部、役員室、審判員室、会議室	1室 250円(大会などで利用する場合は、競技場の使用料に含まれる)	A
中子・松代・松之山クロスカントリーコース	クロスカントリーコース	4,000円(大会などで独占的に利用する場合)	A
		1,500円(練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	
		1室 250円(大会などで利用する場合は、競技場の使用料に含まれる)	
中子・松代・松之山クロスカントリーコース		2,000円(大会などで独占的に利用する場合)	B C E
		750円(練習会などでほかの利用者とともに利用する場合)	

施 設 名		専 用 使 用 料	問合せ
スポーツパレス川西	ゲートボールコート	1,000円(1時間1面につき)	F
	テニスコート	2,000円(1時間1面につき)	
	運動場	2,000円(1時間1面につき)	
	ゴルフ	500円(1回備付けボール50球)	
	バッティング	200円(1回備付けボール20球)	
	休憩室、ミーティングルーム	500円(1時間1室につき)(上記施設と併せて利用するときは無料)	

※体育またはスポーツ以外、営利目的、広域2市町以外、入場料を徴収する場合の使用料は別に定めます。

湯コー米マイ心ハート

まつのやま

松之山支所
☎596-3131

「まつのやますこやか子育て委員会」

「まつのやま子育てネット」立ち上げました！

【地域が一体となって】

子どもたちの健全育成を目指す

今年新たな取り組みとして、松之山地域で4月に立ち上げた組織「まつのやますこやか子育て委員会」を紹介します。

構成メンバーは、委員長を務める小野塚良雄支所長をはじめ支所内担当職員（健康福祉課、保育園、生涯学習係、森の学校「キヨロロ」、山村留学センターの全職員）と警察官（駐在所）、小・中学校、高等学校の全教職員、学校医、地区教育委員と、地域内で子どもたちにかかわっているすべての人材で組織されています。



元気に遊ぶ子どもたち

これまでの各単位組織を一つのネットワークで結ぶことにより、今までの縦割りの体制を見直し、お互いの専門性を生かし学び合いながら、全体のレベルアップを図ります。そして、地域の子どもたちが幼児期から思春期まで健やかに成長するための確かなバックアップができる体制づくりを目指しています。

保護者向けには、子育てに関して相談できる「子育て談話室」や「くれよん教室」を、教職員や保育士・保健師向けには、定期的な勉強会として「子育てグループワーク」や「メンタルヘルス勉強会」を、またPTAや地域住民向けには講演会など、年間を通じた事業計画を組んでいます。子育てネット事業の案内は、保育園だよりや公民館だより、各学校だよりなどで紹介しています。

問い合わせ

松之山中学校…596-2034
支所健康福祉課…596-2169

かわい新聞

川西支所
☎768-3111

避難所素案を提示

市では、本年度、新市防災計画の策定を進めています。そのため、おとしの中越地震の際に各集落がどのような経路でどこへ避難をしたか、今後どういったところを避難所に指定してほしいかなどを確認するため、昨年11月にアンケートを実施しました。

この度、その結果を踏まえた避難所の素案ができたので、5月15日（月）17日（水）・22日（月）に各地区ごとの市政事務嘱託員にお知らせしました。その際に出された問題点や意見など



千手地区での説明会の様子

を整理し、年度末には計画を決定し、皆さんへお知らせすることになっています。

江波太郎

オカリナコンサート

5月31日（水）、千手中央コミュニティセンターで、自称「山の優しさ」海の偉大さ、空の果てしなさをこよなく愛するヒゲのオカリナ吹き「江波太郎コンサート」が開催されました。和やかな雰囲気の中で、外界の音が全く聞こえない静寂の空間をメルヘンの調べで満たすオカリナに、集まったおよそ200人の観客が酔いしれました。



浦田地区に交流体験施設が完成

5月15日（月）、浦田地区に新たに交流体験施設が完成し、関係者が参加してしゅん工式が行われました。この施設は旧浦田保育所を利用して整備されたものです。浦田地区協議会では「統合で空き家となった施設を浦田に役立つ施設にできないか」と検討。その後、住民で組織する地域ビジョン作成実行委員会を立ち上げ、先進地視察などを実施しながら

施設活用に向けた検討が行われてきました。昨年、国の地域再生計画が認められ、県の補助事業で11月25日に着工。総工費1,953万円のうち県補助金878万円を受けて3月28日火に完成しました。施設の愛称は「ふる里・元気村」といいます。地区の女性グループが中心となつての特産品の開発や販売、越後田舎体験などの交流体験の拠点施設として期待されています。



浦田交流体験施設しゅん工式

クリーン大作戦できれいな地域を

旧松之山町の美化運動の一環として始まった松之山地域内一斉のクリーン大作戦が5月14日（日）に行われました。例年、5月の連休前に計画してきましたが、今年は豪雪で残雪が多かったことなどから、連休明けに実施しました。当日は霧雨という天候でしたが、各集落の集会所前には子どもから高齢者まで大勢が集まり、道路に投げ捨てられた空き缶やごみを拾い集めました。集落ごとに集められたごみはその後青年団が回収し、燃やすごみや資源ごみなどに分別して津南町にある清掃センターへ搬送されました。

今年のクリーン大作戦では、例年より少ない約1トンのごみが集められました。



クリーン大作戦

緑の少年団入団式

緑の少年団は、「緑を愛し、緑を守り、緑を育てる心を養う」ことを通じて自然を愛し、自ら社会を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした団体です。全国で4,170団体（平成17年1月1日現在）が結成され、約33万人の団員がいます。

川西地域では、各小学校を単位に4つの緑の少年団が組織されています。平成18年度は176人が団員となっていて、4月20日（木）、5月8日（月）・9日（火）・12日（金）に、それぞれの少年団で入団式が実施されました。

今後、自然体験や植樹祭などの学習活動や緑の募金、学校周辺の公園・通学路清掃などのボランティア活動などが行われることになっています。



わかぶな緑の少年団（千手小）入団式

公民館各種講座始まる

4月6日（木）に千手中央コミュニティセンターが開館し、待望の公民館活動の拠点ができました。川西地区



音楽に合せダンスを楽しむ参加者

公民館でも、新たにオカリナ教室や料理教室を加え、平成18年度の各種講座が始まりました。5月19日（金）には千年の森ホールで、レクリエーションダンス教室が開催され、約20人が参加して心地良い汗を流しました。自分の生き方に合わせていろいろなことを楽しく、気軽に学び教え合い、健康で生きがいを持った生活が送れるように、皆さんも公民館講座に参加してみませんか。

問合せ：千手中央コミュニティセンター（教育委員会川西事務所）
☎768-2308



米持 初音ちゃん

よねもち はつねちゃん
平成16年4月8日生まれ
室野

最近お姉ちゃんになったばかりのはつねちゃん。体を動かすことと、とらのしまじろうが大好きです。愛嬌があって人なつっこいはつねちゃんは、近所のおじいちゃんおばあちゃんのアイドルです。



福崎 瑠斗ちゃん

ふくざき るいとちゃん
平成16年2月11日生まれ
馬場第3

じっとしていることがないくらいよく動き、よくしゃべるるいちゃん。車の本としまじろうとボウケンジャーが大好き。お気に入りの三輪車もひとりではじょうずにこげるようになりました。

12

歯周病の体への影響

■首・肩こり

よくかめず、無理なあの動きによって、バランスが悪くなり、肩がこりやすくなります。

自分の歯でかんで、充実した食生活を送っていますか？なんでもおいしくかんで食べるには、自分の歯を20本以上保つ必要があるといわれています。

歯を失う主な原因は、むし歯と歯周病です。歯周病は、口の中の病気だけでなく、歯周病菌が血液から全身を巡り様々な病気を引き起こします。

■胃潰瘍

歯周病菌によって、胃の中の細菌が威力を増し、胃潰瘍の原因になります。

■糖尿病

歯周病菌が細胞を刺激して、インスリンの血糖調節機能に悪影響を及ぼします。

歯が健康な人は

幸せもかみしめられる？

■肺炎

歯周病の人の歯垢内には、肺炎の原因となる細菌がいて悪さをします。

元気予報



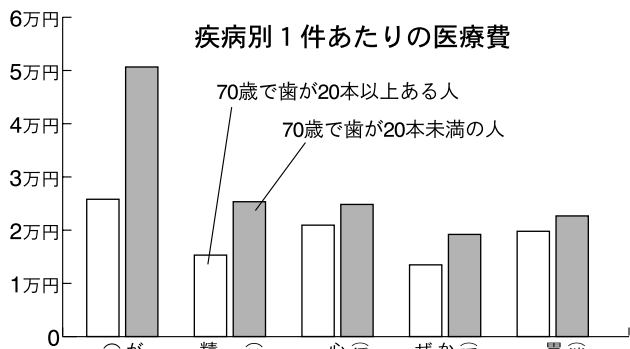
問合せ 健康支援課母子保健係
TEL757-3111（内線123）

財布にも優しい「歯の健康」

「兵庫県と兵庫県歯科医師会の調査」によると、70歳以上の高齢者で、20本以上自分の歯を持っている人は、20本未満の人に比べ、1か月の医療費が約20%も安くなっていることがわかりました。（左記グラフ参照）

日ごろから、歯みがきをすることはもちろん、歯科医院で定期健診を受け、自分の歯を守っていきましょう。

疾病別1件あたりの医療費



（「8020運動」実践調査の報告について（兵庫県と兵庫県歯科医師会の調査2005年6月）



ときめきネットワーク

富澤妙子さん
1981年生まれ
cafe & dinner タナカクマキチ。勤務

先月の重野剛基さんからバトンタッチ

創り出す楽しみ やりがいに

自信のあるメニューに、お客様から「おいしい」って言われたときが一番うれしいです。

学生のころ飲食店でアルバイトをしていて、この職業にはなじめないなと思っていました。でも、あのころは今のような本当の楽しさが分からなかったんですね。何よりメニューやイベントなど、スタッフみんなで創り出す楽しみが今のやりがいになっています。現在に満足せず、音楽やファッションなどあらゆることに挑戦しながらまちの活性化に貢献していけたらいいと思っています。そんなことから自分たちはたくさんの人たちに支えられているんだあって感じています。

十日町の人たちは、人と人とのつながりをとても大切にしていると思います。それは、今の仕事をしていて感じることです。これからも、変わらず人が人を思いやる、そんな街であってほしいと思います。私自身も、人の立場に立つて物事を考えられる、広い視野のもてる人間になりたいです。

生まれ育った十日町が大好きです。そして、私自身もまちの活力の一役を担えればうれしいです。だって、自分が楽しくなければ人を楽しませる事はできないですから。

光ケーブルネットワークで地域が変わる

VOL.1

◆問合せ◆
総合政策課
情報政策係
☎757-3111
（内線233）

このコーナーでは今号から毎回、市が進めている高速情報通信網整備事業についてお知らせします。



・高速情報通信網整備事業とは
平成16年7月に産・官・民をあげて策定された「十日町地域情報化基本プラン」に基づき、情報通信基盤の整備や高速インターネット、CATV事業などを行うことにより、地域の大きな課題である「情報格差」の是正に取り組む事業です。

・昨年から経過
市では昨秋、市内35会場でケーブルテレビ・ケーブルインターネット・音声告知システム・地域内無料電話サービス

ービスの4つを柱とする地域情報化住民説明会を行いました。

また、今年1月には、地域情報化有識者懇談会を組織し、地域情報化の4本柱について様々な面から助言・提言をいただいています。さらに、実施する事業として、既に整備済みの地域インターネット（98か所の公共施設を結んだ光ケーブルネットワーク・約12億円）と今後、各家庭まで配備する光ケーブルネットワーク事業（約60億円）を合算した事業費72億円を公表してきました。

・今後のスケジュール
市では、市長を委員長とした庁内検討組織（情報化庁内推進委員会）、市内各界各層の人たちで構成する「十日町市情報化推進会議」を設置し、市民の合意を得ながら、将来的にこの地域に最も合った情報基盤・サービスのあり方をまとめた「十日町市情報化アクションプラン」を策定します。

このアクションプランに基づき、今秋には概ね集落を単位とした説明会を開催し、高速通信網整備事業を進める考えです。

※次回は、平成17年度に整備した地域インターネットについてお知らせします。



新大橋渡り初め

6月2日(金)、池尻地内で国道253号新大橋のしゅん工式が行われました。松代―池尻間3.1kmは幅員が狭く急カーブが続く区間でしたが、平成元年から改良が始められ、これまでに松代―千年間の2.3kmが改良されていました。

新しい新大橋は延長114.6mで、平成14年度から架け替え事業に着手し、平成17年12月に完成しました。

開通式では神事の後テープカットが行われ、参列者と松代保育園の園児が手をつなぎ、地元集落の皆さん50人余りとともに、初夏を思わせる陽気の中、渡り初めを行いました。

じよんのび風っ子号運行
5月27日(土)・28日(日)の2日間、飯山線長野駅―十日町駅間を特別列車「じよんのび風っ子号」が走りました。風っ子号には景観を楽しむための大きな窓があり、乗客は沿線の風景を満喫することができます。また、列車内には沿線市町村から添乗員も乗車し、地域の名所を紹介して特産品を配布しました。長野市から乗車したという女性は、「普段は聞こえないブレイキの音がすごく響いたことに驚きました。窓から見える信濃川や山の景色もすばらしかったです」と話しました。



長岡市が近くに 大貝トンネル・白倉大橋開通

5月25日(木)、一般国道403号大貝トンネル(393m)と白倉大橋(174.4m)の竣工式が長岡市と境を接する現地で行われました。これは、一般国道403号道路改築事業大白倉バイパス(6,500m)のうち、急こう配・急カーブが続いて冬期間は不通になることがあった小白倉～大貝(長岡市小国町)間の難所をほぼ直線で結ぶ区間1,520mが完成したことに伴うもの。トンネルの大貝側入口で関係者によるテープカットが行われた後、通り初めが行われ、続いて小白倉の片桐一さん、中仙田の小林立雄さんの三世代夫婦とその家族を先頭に白倉大橋の渡り初めが行われました。三世代夫婦の一人片桐マコトさん(55歳)は、「長年の夢がかなって感激です」と喜びを語りました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

「3 B体操」で楽しくリフレッシュ

県民生涯スポーツの振興に寄与することを目的に、第18回新潟県スポーツフェスティバル(県スポーツフェスティバル実行委員会主催)が、5月21日(日)～7月9日(日)の間27種目にわたり県内各地で開催されています。5月28日(日)、「3 B体操」の会場となった総合体育館では、市内外から集まった老若男女合わせて約360人が、ボール・ベル・ベルダーを使い音楽に合わせて体を動かし、楽しく汗を流しました。(社)日本3 B体操協会県支部長の中澤さんは、「3 B体操は年齢を問わず気軽に楽しく体を動かすことができます。これを機に公民館などで始めてもらえればと思います」と話していました。



東鷺宮小学校体験学習
今年で7年目となる埼玉県東鷺宮小学校の赤倉集落農村・農業体験学習が、5月27日(土)・28日(日)に行われました。今回は5年生の児童45人と教諭合わせて51人が十日町市を訪れ、キナーレで織りや染めの体験をしたほか、赤倉集落内で、さつま芋も植えや田植え・わら細工などを、地元赤倉集落の人たちの指導のもと体験しました。夜は集落内のホームステイ先に宿泊。秋には、同小学校の6年生が、さつま芋もと米の収穫に訪れる予定です。



地域を水害から守る

5月24日(水)午後7時30分から、妻有大橋近くの河川敷で信濃川水防訓練が行われました。河川敷には消防署職員や、今回初参加の松代・松之山を含めた市内5地域と津南町の消防団員、合わせて約200人が集まり、河川災害の際に行われる3つの工法(木流し工法、改良積み土のう工法、ブロック投入工法)の演習を実施しました。堤防の欠壊を防ぐために行う木流し工法では、重りをつけた木を堤防脇に沈める訓練を行い、全員真剣な面持ちで作業に取り組んでいました。

秘湯のにぎわい 松之山温泉まつり

松之山に春を告げる「松之山温泉まつり」が5月20日(土)、温泉街駐車場特設ステージで開催されました。例年、まつりは保育園児が天水越の小高い丘に祭る「管領塚」(市指定文化財)の供養から始まります。おごそかに献花を済ませた保育園児による稚児行列が温泉街を練り歩き、続いて温泉みこしやよさこいソーランの演舞でまつりは盛り上がりしました。宵にはBSNラジオの公開録音がまつりに花を添え、会場に集まった約1,000人は春の宴を楽しみました。周りに残雪を残し、新緑に包まれた松之山温泉は夏に向けた本格的な観光シーズンを迎えます。



雨について節黒城山開き

5月28日(日)、節黒城跡(上野)で、第36回節黒城山開きまつり(節黒城跡保存会主催)が開催されました。毎回晴天に恵まれてきましたが、今年は激しい風雨が吹き付けるあいにくの天気。恒例の市内外の城跡との狼煙交換と大名行列は中止となりました。本丸(山頂)での安全祈願祭の後、大名まつりパーティーが行われ、釜の上から菓子などをふるまう「出陣釜ふるまい」では、子どもたちの歓声があがっていました。



まつだい農舞台で講演する中島峰広さん(5月21日)

早稲田大学農山村体験実習

早稲田大学の学生が、棚田での農作業体験をとあして、日本の農業問題について考えていこうと5月20日(土)、21日(日)、蒲生地内で農山村体験実習として田植えが行われました。実習では、棚田農業の現状を学ぶため、早稲田大学名誉教授の中島峰広さんを招いてのオープン教育科目(早稲田大学主催)も行われ、実習に参加した同校の学生80人と地域の農家などが中島さんの講演に聞き入っていました。

中島さんは「棚田保全の潮流」と題した講演の中で、「十日町市は全国でも有数の棚田地域。棚田はダムであるといわれるほど、その保水機能・洪水調節機能があり、災害防止や多種生物の生息地としても、その持つ役割は大きい」と棚田保全の大切さを訴えました。

世界レベルの声を楽しむ

5月27日(土)、市民会館で国際的に活躍する中国出身のソプラノ歌手、崔岩光さんのコンサートが開かれました。十日町ロータリークラブ主催で開催された今回のコンサートには市内の中学校から500人を超える生徒が集まり、「コロラトゥーラ・ソプラノ」(技巧的で高音を駆使するソプラノ)の響きを堪能しました。現在、日本を中心に活動している崔さんは歌の合間に軽妙なおしゃべりを披露。観客といっしょになってコンサートを盛り上げていました。



十日町ロータリークラブ50周年記念式典

5月28日(日)、ベルナティオで十日町ロータリークラブの創立50周年記念式典が開催され、県内外から関係者約270人が参列しました。ロータリークラブは、1905年にアメリカで誕生した組織で、奉仕の精神のもと、社会貢献や道徳水準の高揚を目的としています。十日町ロータリークラブは昭和31年の設立以来、桜の植樹や、救急車の寄贈、津南、塩沢へのクラブ設立などのさまざまな事業を実施しました。今回の式典では、活動の一環として十日町市へ記念事業の目録(AED機能付講習用器材の寄付など)贈呈が行われました。阿部武市会長は「50年という歴史に誇りをもち、先人たちに感謝するとともに、60周年に向けて奉仕の理想を求め続けていきたい」と語りました。

tokamachi topics

tokamachi topics

AED設置事業所

- ◆(財)十日町スイミングスクール
- ◆(株)レポート十日町
- ◆(株)レポート十日町葬祭センター「虹のホール」
- ◆(株)丸山工務所
- ◆(株)当間高原リゾート「ベルナティオ」
- ◆西野歯科医院
- ◆達寿会 大熊内科医院
- ◆十日町市中魚沼郡医師会
- ◆田村歯科医院
- ◆山口医院
- ◆(株)小嶋屋
- ◆(株)なかさと
- ◆清津峡トンネル管理事務所
- ◆本町クリニック
- ◆十日町市健康支援課
- ◆十日町市教育委員会
- ◆十日町市川西支所
- ◆十日町市中里支所
- ◆十日町市松代支所
- ◆十日町市松之山支所
- ◆十日町市総合体育館
- ◆十日町市中央公民館
- ◆越後妻有交流館キナーレ



「救命サポート」表示マーク

AED(自動体外式除細動器)

22事業所が設置

十日町地域メディカルコントロール協議会が表示マークを交付

一般に事故や急病で心臓が停止し、何もしないでいると4分以内に脳に障害が発生します。また、心疾患などで突然倒れると、高確率で心臓が不規則に震え全身に血液を送れない「心室細動」の状態になるといわれています。この心室細動状態の心臓に電気ショック与え、正常な状態に戻すこと(除細動)に使う機器がAEDです。AEDは、コンピュータによって傷病者の心臓の電気信号を自動的に調べて、除細動が必要かどうか判断し音声メッセージで使用者に指示します。一般の人でも比較的簡単に、確実に使用できることから、気道の確保、人工呼吸、心臓マッサージと組み合わせた処置を行

うことで、大幅に傷病者の救命率を向上させることが期待できます。5月24日(水)、十日町地域メディカルコントロール協議会(高橋修一会長)は、AED設置事業所はもとより、事業所周辺での事故の際にもAEDの有効利用を了承した22事業所に対し、「救命サポート」表示マークを交付しました。同協議会では、今後所管区域内に100台の設置を目標に普及啓発活動を進めていきます。



5月24日(水)、ボランティアチーム災害救助犬十日町から、児童生徒向け図書「出動!災害救助犬トマト」が、郡市内の小・中学校や情報館などに寄贈されました。多くの災害・事故などの行方不明者の捜索を行ってきた救助犬トマトが、おとしの中越地震災害後、環境の変化によるストレスが原因で急死するまでの生涯が書かれているもので、5月1日(月)から全国の書店で販売され、好評を博しています。災害救助犬十日町は、ボランティア団体として現在日本一の出動件数を誇っています。

出動! 災害救助犬トマト

“新” 青少年育成十日町市民会議設立

6月3日(土)、中央公民館で青少年育成十日町市民会議設立総会が開催され、約70人が参加しました。新たに設立された青少年育成十日町市民会議は、十日町・川西・中里・松代の4地域、13組織で構成され、心身ともに健やかな青少年育成を目的に広く市民の協力を得ながら運営されます。総会では、長年地域の青少年育成活動に功績のあった1団体・3個人の表彰も行われました。西野幸雄会長は、「新しい組織体制でこれからの青少年問題を一生懸命皆様とともに考えていきたい」と話しました。松之山地域では、来年度からの青少年育成組織の設立に向けて準備中です。



平成19年採用 十日町市 職員募集

平成19年4月1日採用の十日町市職員採用試験を実施します。

十日町地域広域事務組合（消防士）の採用試験は8月に実施し、詳細については次号市報6月25日号でお知らせします。

高等学校卒業者などを対象とする職員の採用試験の実施は、未定です。

募集職種・人数・受験資格

- ① 一般事務上級 若干名
学校教育法による大学卒業業者（来春卒業見込者含む）
 - ② 土木上級 若干名
学校教育法による大学の土木専門課程卒業業者（来春卒業見込者含む）
- ※両職種とも、昭和54年4月2日以降に生まれた（採用日現在28歳に達しない）人

試験方法

- 【第1次試験：筆記試験】
期日 7月23日(日)
会場 十日町保健センター
試験科目 教養試験、専門試験、適性試験、作文
- 【第2次試験：面接試験】

期日 9月上旬（会場など詳細は1次試験合格者に直接通知）

申込み

土・日曜日、祝日を除く7月3日(月)までの午前8時30分～午後5時15分に、必要書類を総務課人事係に提出（持参する場合は本人以外でも可、郵送可※7月3日必着）

必要書類

- 職員採用試験申込書（総務課人事係に配置、ホームページ <http://www.city.tokamachi.niigata.jp> にも掲載）

- 大学の成績証明書（来春卒業見込者は最近までのもの）
 - 卒業証明書（来春卒業見込者は卒業見込証明書）
 - 返信用切手（80円切手2枚）
- ※申込書類は返却しません

給与（初任給）

170、200円（18年4月1日現在、受験資格取得直後に採用の場合）

問合せ

総務課人事係 ☎ 757-3111（内線212）



花を愛でるは気持ちの美化

「互助会からお知らせです。本日業務終了後、ボランティアによる庁舎周辺の花植えをします。時間のある人は参加してください。市役所に流れた呼び掛けに集まった職員は50数人。マリゴールドやベゴニアなど、色とりどり900株の花が表裏玄関を彩ります。来庁者を迎えるのも見送るのも花。もちろん応対も。環境美化は心の美化。花も実（身）もある市役所であらねば。」

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

GUIDE し座 催講

小さな絵本の大きなチカラ
アジアの民話絵本に
ふれる会

親子でいっしょにタイの文化に触れてみませんか。●日時・会場 ①6月24日(土)午後2時～3時・慈眼寺（本屋敷）②6月25日(日)午後3時～4時・情報館 ●参加費 無料 ●内容 タイの絵本読み聞かせ・アジアの遊びなど ●問合せ 情報館 ☎ 750-5100

教科書展示会

平成19年度に小・中学校と高等学校で使用する教科書（文部科学省検定済みの全教科書）を展示します。●期間 6月16日(金)～7月5日(水) ●会場 十日町

コース	曜日・時間	開講(回数)	定員	参加費	内 容
茶 道	第1・3水曜日 午後7:00～	6月21日 (20回)	15人	2,500円	日常の作法や和の心を学びます。 (宗偏流 古沢芳子先生)
焼き物 (昼)	毎週火曜日 午後1:30～	6月20日 (20回)	20人	2,500円	自由に作陶を楽しみます。 (講師はつきません)
焼き物 (夜)	毎週火曜日 午後7:00～	開講済み (20回)	10人	2,500円	陶芸の基礎から、ろくろ、窯焼きまで。 (高野秋規先生)

生涯学習事業定期講座
あなたの「心のステッ
プアップ」応援します

参加費のほか、テキストや教材の実費がかかります。●申込み・問合せ 中央公民館 ☎ 757-5011

「レクダンス講習会

運動のできる服装で来てください。当日受付です。●日時 6月27日(火)午後7時～ ●会場 市民体育館 ●参加費 500円(資料代) ●問合せ 高橋トモエ ☎ 757-2686

手話講演会

●日時 6月21日(水)午後7時30分～ ●会場 中央公民館 ●参加費 無料 ●内容 「聴覚障害者の手話の現状」講師・渡辺正治氏（元新潟県聴覚障害者協会理事） ●問合せ 中央公民館 ☎ 757-5011

講演会「地すべりに挑
んだ村人たち」

江戸時代、自然災害を克服しようとしてきた飛渡地区の先人たちの挑戦と力強い歩みについて講演会を行います。●日時 7月2日(日)午後1時30分～3時30分 ●会場 情報館 ●参加費 無料 ●定員 先着100人 ●講師 丸山克巳氏（市文化財保護審議委員） ●問合せ 情報館 ☎ 750-5100

犬のしつけ方教室

生後4か月～1歳前後の犬を

平成18年度防火管理者 資格取得講習会

消防法施行令第3条第1項に基づき防火管理者資格講習会を行います。●期日 7月6日(木)～7月7日(金) ●会場 クロス10 ●受講料 3,500円(テキスト代) ●定員 先着100人 ●申込み・問合せ 6月30日(金)までに申込み書（問合せ先に配置）に受講料と写真1枚を添えて十日町地域消防本部 ☎ 757-11557 または各分署所

囲碁教室

囲碁の好きな人を対象に囲碁教室を開催しています。初心者には講師が指導します。※随時受付 ●日時 1か月に2回程度 午前9時30分～正午 ●会場 松代ゆうあいセンター ●参加費 無料 ●申込み・問合せ 松代支所健康福祉課障害高齢福祉係

☎ 597-2221

キナレきもの歴史館 日本の伝統工芸 きもの&帯結び展

日本各地の伝統工芸きもの（越後上布・結城紬など）約30点の着物を展示します。●日時 6月10日(土)～7月18日(火) 午前10時～午後6時 ※毎週水曜日は定休日 ●会場 キナレきもの歴史館 ●入場料 大人300円、中学生100円、小学生以下無料 ●問合せ キナレ ☎ 752-0117

アイリスまつり 期間延長のお知らせ

現在開催中のアイリスまつりを、6月25日(日)まで延長します。初夏の当間高原を彩る124品種30万本のジャーマンアイリスを鑑賞し、心のリフレッシュをしませんか。●問合せ あてまフォーラム事務局（観光交流課内） ☎ 757-3100

第36回十日町高校 吹奏楽部定期演奏会

●日時 6月18日(日)午後2時（開場1時30分） ●会場 市民会館 ●入場料 無料 ●演奏曲目 マーチ「グリーン・キャンパ

ス」〔情熱大陸メインテーマ〕ほか●問合せ〓十日町高校吹奏楽部（☎752-3575）

星と森の詩美術館
高橋皐風景画展

津南町とゆかりの深い画家高橋皐（一水会会員）が描く、〓いとおしい風景〓30点余を展覧します。●日時〓7月30日（日）までの午前9時30分〜午後5時（入館は4時30分まで）※毎週火曜日は定休日●会場〓星と森の詩美術館●入館料〓500円小・中学生200円●問合せ〓星と森の詩美術館（☎752-7202）

日本人も知らなかった
戦後60年の原点〓
戦後教育の忘れ物

十日町青年会議所7月公開例会講演会です。お気軽に参加ください。●日時〓7月3日（月）午後7時40分〜9時●会場〓ラポート十日町●参加費〓無料●定員〓先着100人●申込み・問合せ〓（社）十日町青年会議所（☎757-5111）

第4回湯沢フィールド音楽祭

●日時〓7月22日（土）午後4時

分〓●会場〓十日町体力づくりスイミングスクール●参加費〓無料●対象〓小学生以上※要予約●持ち物〓タオル・水着・水泳帽・長袖・長ズボン●申込み・問合せ〓当日までに十日町体力づくりスイミングスクール（☎757-3343）



市・県民税の
納付書を送付します

市・県民税の納付書と明細

寄付ありがとう

5月25日届出分まで（敬称略）

●情報館へ＝庭野勇吉（高田町3西）関谷政一（松代）村山敏永（新座3）星野元一（下山）上村政基（上野）滝沢和平（上川手）桑原和子（八幡田町）水落千春（本町1下）阪東健次郎（高田町5）大久保健（新座4-1）星名信昭（中条旭町）小野塚真（上越市）村山利夫（さいたま市）
●博物館へ＝遠藤宏三郎（田川町1）半間正（千歳町2）村山則子（四日町3）上村政基（上野）福崎克幸（細尾）

（開場正午）〓8時●会場〓加山キャプテンコーストスキー場（湯沢町）●入場料〓6,000円〓7,000円●出演〓加山雄三・さだまさし・南こうせつほか●申込み・問合せ〓エフエム雪国（☎025-778-1500）



税務職員（Ⅲ種）募集

平成19年4月1日採用の職員を募集します。●受験資格〓昭和61年4月2日〜平成元年4月1日生まれの人●受付期間〓6月20日（火）〜6月27日（火）（土・日は除く）●試験期日〓第1次試験（教養試験・適性試験・作文）…9月3日（日）・第2次試験（身体検査ほか）…10月12日（木）〜19日（休）の間の1日●試験会場〓第1次試験…全国の人事院地方事務局が示した試験地・第2次試験…第1次試験合格通知で指定する会場●申込み書請求先・問合せ〓十日町税務署総務課（☎752-3181）●提出先〓第1次試験地を管轄する人事院地方事務局

家屋の取り壊しや
異動（相続・売買など）の
際は手続きを

●対象〓①家屋の全部または一部を取り壊した人②売買・贈与・相続などで異動があった未登記家屋（法務局に登録していない建物）など●問合せ〓税務課家屋資産税係（内線119）



クールビズを
実践しましょう

温室効果ガス削減のために、夏のエアコンの温度設定を28℃

ジュニア・キュレーター
（子ども学芸員）募集

キヨロロの研究員の仕事をサポートしてくれる小学4年生以上のジュニア・キュレーターを募集します。【活動内容】●日時〓①7月9日（日）午後1時30分〜4時30分・研究の手伝い、生き物の飼育など②6月24日（土）・7月22日（土）午前7時30分〜午後4時30分・田んぼの生き物調査・ブナの森づくり活動など●問合せ〓「森の学校」キヨロロ（☎595-8311）

新潟県環境賞募集

リサイクルや省エネルギー、環境美化など、環境に関する活動を行っている団体・個人を募集し、表彰します。●応募・問合せ〓7月20日（木）までに新潟県環境会議事務局（県民生活・環境部環境企画課内☎025-280-5149）へ提出

キナーレ・フリーマー
ケット出店者募集

衣類・雑貨・手作りアクセサリーなど、あなたのお店を出してみませんか。●日時〓7月9日（日）午前10時（受付9時）〜午後4時●会場〓キナーレ回廊1



松寿大学「いろり」発行

松代地域高齢者生涯学習団体・松寿大学の機関誌「いろり」第26号が発行されました。1冊1,500円で販売しています。●問合せ〓教育委員会松代事務所（☎597-2301）

6月は
土砂災害防止月間です

一昨年の水害や地震により地盤がゆるみ、例年よりも土砂災害が起こりやすくなっています。日ごろから天候状況を確認し、危険を感じたらすぐに避難しましょう。また、山などで異常に気が付いたら、克雪維持課維持管理係（内線271）または十日町地域振興局地域整備部（☎757-5399）へすぐに連絡してください。

階イベントスペース●出店料〓500円●申込み・問合せ〓キナーレ（☎752-0117）

おだまき山の会
清掃登山

守門岳（魚沼市）への日帰り清掃登山です。●日時〓7月2日（日）午前5時市役所集合●参加費〓大人1,000円●申込み・問合せ〓おだまき山の会・星名園江（☎768-3948）※6月20日（火）午後7時30分〜市民会館で説明会を行います。

天神ばやしGottaku、
いっしょに踊りませんか

誰でも気軽に歌って踊れる創作ダンス「天神ばやしGottaku」を作りました。いっしょにいい汗流しませんか。●日時〓6月1日（木）からの毎週木曜日午後8時〜9時●会場〓千手中央コミュニティセンター●参加費〓1か月300円（1回目は無料体験できます）●問合せ〓天神ばやしGottakuの会 渡貫（清水フードチェーンだいも店☎768-3630）

千年の湯休館日のお知らせ

6月21日（水）・22日（木）は定期点検のため休館します。●問合せ〓千手温泉千年の湯（☎768-2988）

【市報おわびと訂正】

5月25日号に誤りがありました。4ページの春の叙勲の中で、山本茂穂さんの中里村長初当選は昭和元年ではなく、正しくは平成元年の誤りでした。おわびして訂正します。

ジャワ島中部地震災害救援金の受付

●振込の場合 郵便振替え 0110-2-5606
口座名義 日本赤十字社
※振込用紙の通信欄に必ず「ジャワ地震」と明記してください。郵便局窓口での取扱いの場合は、振込手数料は免除されます。
●現金での受付 市社会福祉協議会内の日本赤十字社十日町地区までお届けください
●問合せ：日本赤十字社十日町地区 ☎750-5010



ヨガ体験講座

運動ができる服装で運動靴、バスタオルなどを持参してください。●日時〓6月30日（金）①午前10時30分〜11時45分②午後7時15分〜8時30分●会場〓総合体育館●参加費〓無料（施設使用料200円か定期券が必要）●対象〓15歳以上の人（中学生不可）●申込み・問合せ〓総合体育館（☎752-4377）

総合体育館
トレーニングルーム
無料体験講座

トレーニングルームを利用した健康づくりを、インストラクターが分かりやすく指導します。●日時〓6月30日（金）〜7月2日（日）●会場〓総合体育館●参加費〓無料（施設使用料200円か定期券が必要）●対象〓中学生以上※要予約●申込み・問合せ〓総合体育館（☎752-4377）

安全水泳講習会

●日時〓6月25日（日）午後1時30



▼いよいよサッカーW杯が始まり、十日町市も深く関わっている日本・クロアチア戦まであとわずかとなりました。両チームによる好ゲームを期待します。もつとも、サッカーについては、オフサイドのルールもよく分かりませんし、好きなチームであるアルビレックス新潟の選手も、顔と名前が一致する選手が数名しかいないので、個人的には分相応に謙虚に楽しもうかと思っています。▼十日町市の新ホームページが公開され、はや1か月。管理運営はなかなか一筋縄ではいきませんが、イベント情報などで今までは違う情報発信を積み重ねています。やはり、急な変化の後ですので、できればじっくりと対応していきたいですね。



▼「腰でものさねかい」。沢を流れて入る雪解け水はまだ冷たい。苗に添える手もかじかむほどです。曲がりくねった畔に沿って、ていねいに苗を植えていく。小さな田ならまだしも、長い田は途中で休まなければ長くは続かない。「小休止」の時によく口にします。田植えの、ずっと腰を曲けたままの体勢は確かに辛い。こんな言葉をかけられるとホッとします。▼晴天に恵まれた6月第1土、日曜日。私の集落は「田休み」でした。今も設けられている良き風習です、むかしはこの日に農作業をしていると小言を言われることもあったとか。のどかな初夏の日曜日、市報発行に追われていた先週の曜日は、小学校の運動会に声援を送っていたや



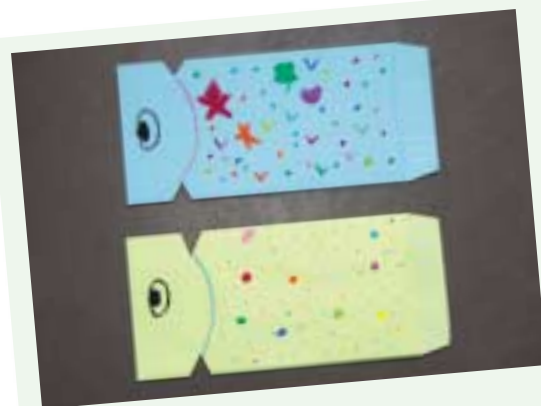


春のはらで
あそんだよ



中町 ^{うら}麗さん (1年)

なかよしのあみさんとお家のちかくののはらで追いかっこをしてあそんだの。タンポポがいっぱいさいていてさくらもきれいで、楽しかったよ。だから、春ってだーいすき。



水玉こいのぼり



星野 ^{ひなこ}日菜子さん (2年)

こどもの日にあわせて、ふうとうでこいのぼりを作りました。青いのが父さん(鯉)で、身体のもようを大きくかいて力強そうにしました。黄色いのはやさしいおかあさんです。



ジュニア芸術祭



ふしぎな野菜



池田 ^{いおり}伊織さん (3年)

畑でとれる10種類の野菜たちを、布を使ってえがきました。ボタンや糸で顔の表情をつけるのがおもしろかったです。でも、きれいなニンジンもかわいくできておいしくなりました。



ぼくと弟のけんか



村山 ^{かずま}和磨さん (4年)

弟とおもちゃを持って戦いごっこをしていたらけんかになっちゃった。弟がぼくをけったので怒ったら弟が泣いちゃったんだ。でもかわいそうだからぼくが「ごめんね」って、あやまったんだ。



ようかい屋しき



山田 ^{なoya}尚弥さん (5年)

木を組み重ねてようかい屋しきを作りました。こわくするために赤い色にしました。吸血鬼に牙をつけたり木のおばけの目をするどくしたりして工夫しました。だんだんぼくもこわくなりました。

12

下条小学校



初めての地区運動会



近藤 ^{ひま} 瞳さん (6年)

下条地区の運動会で進行曲を演奏しました。わたしは太鼓の担当です。腕に力を入れたりやむぎを曲げたりして一生懸命にたいいてる様子を彫りました。太鼓を丸くするのがおもしろかったです。